

回日本細菌学会総会, 福岡, 2018年3月27~28日, 第91回日本細菌学会総会 プログラム集: 58頁, 2018.

- 6) 前川知樹, 小林泰浩, 土門久哲, 永井康介, 寺尾 豊, 前田健康: 抗炎症性分子 Del-1 は Wnt5a-Ror2 伝達経路を阻害し骨吸収を抑制する. 第59回歯科基礎医学会学術大会, 塩尻, 2017年9月16日~18日, 第59回歯科基礎医学会学術大会 プログラム・抄録集: 286頁, 2017.
- 7) 永井康介, 土門久哲, 前川知樹, 山口雅也, 川端重忠, 寺尾 豊: 自己溶菌に伴い放出される肺炎球菌の菌体内病原因子の同定と分子解析. 第59回歯科基礎医学会学術大会, 塩尻, 2017年9月16日~18日, 第59回歯科基礎医学会学術大会 プログラム・抄録集: 348頁, 2017.
- 8) 土門久哲, 前川知樹, 永井康介, 山口雅也, 川端重忠, 寺尾 豊: 肺炎の重症化に伴い誘導される宿主由来エラストラーゼの病原性解析. 第59回歯科基礎医学会学術大会, 塩尻, 2017年9月16日~18日, 第59回歯科基礎医学会学術大会 プログラム・抄録集: 510頁, 2017.
- 9) 前川知樹, 小林泰浩, 土門久哲, 寺尾 豊, 前田健康, Hajishengallis George: 抗炎症性分子 Del-1 は Wnt5a-Ror2 伝達経路を阻害し骨吸収を抑制する. 第3回日本骨免疫学会, 石垣, 2017. 6. 27-29, プログラム・抄録集: 23, 2017.

【研究会発表】

- 1) 前川知樹: Del-1 分子による歯周炎の制御メカニズム解析とサルへの応用研究. 第3回口腔医科学フロンティア研究会. 徳島, 2018年3月5日.
- 2) 土門久哲, 前川知樹, 永井康介, 寺尾 豊: ヒト好中球を利用する肺炎球菌の感染メカニズム解析. 第1回 オーラルサイエンス研究会, 長岡, 2017年10月28日.
- 3) 田村光, 前川知樹, 米澤大輔, 土門久哲, 永井康介, 日吉 巧, 前田健康, 寺尾 豊: 食物由来ペプチドを用いた炎症と骨吸収制御機構の検索. 第5回五大学・口腔微生物研究会, 塩尻, 2017年9月19日.
- 4) 日吉 巧, 土門久哲, 永井康介, 前川知樹, 米澤大輔, 田村 光, 吉田明弘, 寺尾 豊: *Aggregatibacter actinomycetemcomitans* leukotoxin および cytolethal distending toxin 組換え体の宿主細胞に対する作用解析. 第5回五大学・口腔微生物研究会, 塩尻, 2017年9月19日.
- 5) 永井康介, 土門久哲, 前川知樹, 横地麻衣, 多部田康一, 寺尾 豊: 自己溶菌で漏出する肺炎球菌の菌体内病原因子の検索. 第49回レンサ球菌研究会,

新潟, 2017年6月17~18日.

- 6) 土門久哲, 前川知樹, 永井康介, 寺尾 豊: 肺炎球菌が誘導する宿主由来エラストラーゼによる自然免疫抑制メカニズム. 第49回レンサ球菌研究会, 新潟, 2017年6月17~18日.
- 7) 黒澤美絵, 小田真隆, 土門久哲, 斎藤一誠, 早崎治明, 寺尾 豊: *Streptococcus pyogenes* の咽頭上皮細胞株への付着・侵入における CAMP factor と PI3K/Akt経路との関係. 第49回レンサ球菌研究会, 新潟, 2017年6月17~18日.
- 8) 磯野俊仁, 小田真隆, 土門久哲, 前川知樹, 黒澤美絵, 寺尾 豊: *Streptococcus pyogenes* PLA2 による血管内皮細胞への単球付着メカニズム. 第49回レンサ球菌研究会, 新潟, 2017年6月17~18日.

【受賞】

- 1) 寺尾 豊: 内閣官房/文部科学省/厚生労働省/農林水産省, 第1回 AMR 対策普及啓発活動表彰, 2017年6月26日.
- 2) 前川知樹: 第3回口腔医科学フロンティア研究会, 奨励賞, 2018年3月5日.

【その他】

- 1) 永井康介: 一般財団法人 寺山財団, 第7期奨学生, 2018年1月1日.

生体組織再生工学分野

【著書】

- 1) Smith M, Izumi K, Feinberg SE: Chapter 2.11 TISSUE ENGINEERING in Operative Oral and Maxillofacial Surgery, 3rd Edition. (Eds by Langdon J, Patel M, Ord R, Brennan P), CRC Press, Abingdon, UK, 2017, in press.

【論文】

- 1) Saito N, Kato H, Akiba Y, Hara Y, Kojima T, Yoshizawa M, Ohazama A, Maeda T, Kobayashi T, Izumi K: Application of Hypoxic Exposure Combined with Osteogenic Induction for the Enhancement of Multiple Osteoinductive Capabilities in Rat Mesenchymal Cells. *Open Journal of Stomatology*, 8, 53-69, 2018.
- 2) 泉 健次: ホーム, スイートホームー口腔粘膜ティッシュエンジニアリングの展望ー 新潟歯学会誌, 47(1): 1-10, 2017.
- 3) 金谷 貢, 金谷桂子: 華岡青洲の門人・小田順亭(魯庵)による華岡流麻酔法を用いた手術事例. *日医史誌*, 63(3): 263-274, 2017.

平成 29 年度（新規）中富健康科学財団研究助成，
2017.

【研究費獲得】

- 1) 泉 健次（研究代表者），加藤寛子：細胞運動能を指標とした再生医療向け非侵襲的口腔粘膜上皮細胞評価システムの開発. 平成 29 年度（新規）日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B)「一般」，17H04398，2017.
- 2) 泉 健次（研究代表者）：低酸素発光プローブを利用した培養口腔粘膜作成過程に最適な低酸素ニッチ環境の確立.（継続）日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B)「一般」，26293420，2016.
- 3) 宇尾基弘，泉 健次：量子ビームを用いた生体組織中の微量元素・微細構造解析技術の開発と診断への応用.（継続）日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(A)「一般」，16H02688E，2016.
- 4) 秋葉奈美，泉 健次：長期骨量維持を目指したプライミング細胞カクテル移植による多面的骨再生療法の開発.（新規）日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)「一般」，17K11743，2017.
- 5) 芳澤享子，泉 健次：歯と歯周組織同時再生治療の開発ー歯胚移植の可能性ー.（新規）日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)「一般」，17K119233，2017.
- 6) 加藤寛子（研究代表者）：口腔粘膜上皮-小唾液腺ユニットを標的とした口腔乾燥治療の創薬応用. 平成 29 年度（新規）日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)「一般」，17K12044，2017.
- 7) 大貫尚志（研究代表者），加藤寛子：低酸素代謝リプログラミングを応用した培養口腔粘膜の品質向上. 平成 29 年度（新規）日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)「一般」，17K11800，2017.
- 8) 大川成剛（研究代表者），青柳裕仁：無機有機融合体による機能的歯科材料の創製とその表面特性. 平成 29 年度（新規）日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)「一般」，17K11776，2017.
- 9) 大峽 淳（研究代表者），泉 健次：分化機構解明による幹細胞の意図的誘導法の開発. 平成 29 年度（新規）日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(A)「一般」，17H01601F，2017.
- 10) 大峽 淳（研究代表者），泉 健次：「生体完結型再生療法」開発への挑戦. 平成 29 年度（新規）日本学術振興会科学研究費補助金 挑戦的研究（開拓），17H06278F，2017.
- 11) 青柳裕仁（研究代表者），大川成剛：SiC 繊維強化型歯科用高分子複合材料の開発. 平成 29 年度（新規）日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)「一般」，17K11777，2017.
- 12) 加藤寛子：ヒト口唇上皮インビトロモデルの開発.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) Izumi K: Clinical Applications of Oral Keratinocytes: Bench to Bedside, then back to the Bench. The 35th Annual Scientific Meeting of the University of Hong Kong, Hong Kong, China, 2017. 12. 14.
- 2) Izumi K: Tissue Engineering of Oral Mucosa. Faculty Meeting of Gadjah Mada University, Yogyakarta, Indonesia, 2017. 8. 1.

【学会発表】

- 1) 鈴木絢子，加藤寛子，干川絵美，塩見 晶，上野山 敦士，河上貴宏，兒玉泰洋，齋藤一誠，早崎治明，泉健次：魚のうろこコラーゲンを足場に利用した培養口腔粘膜の開発. 第 17 回日本再生医療学会総会，横浜，2018 年 3 月 21-23 日（アプリのため抄録集なし. ポスター番号[P-02-079]），2018.
- 2) 鈴木絢子，加藤寛子，干川絵美，河上貴宏，兒玉泰洋，齋藤一誠，早崎治明，泉 健次：うろこコラーゲンを使用した培養口腔粘膜の開発. 第 39 回日本バイオマテリアル学会大会，東京，2017 年 11 月 20-21 日，第 39 回日本バイオマテリアル学会大会予稿集：97 頁，2017.
- 3) 中田樹里，柿原嘉人，秋葉陽介，江口香里，丹原 惇，大倉麻里子，加藤寛子，泉 健次，佐伯万騎男，齋藤 功：ROCK 阻害剤の骨代謝および矯正学的歯の移動への影響. 平成 29 年度新潟歯学会第 2 回例会，新潟，2017 年 11 月 11 日，新潟歯学会誌：97 頁，2017.
- 4) 金谷 貢，山野井敬彦，岡田直人，伊藤圭一，飛田滋，岩嶋秀明，丸山 満：歯科材料・技術に関するコ・デンタルスタッフに対する卒後教育におけるワークショップ方式の可能性. 第 56 回広島県歯科医学会 併催 第 101 回広島大学歯学会 併催 日本歯科技工学会中国・四国支部第 12 回学術大会，広島，2017 年 10 月 29 日，第 56 回広島県歯科医学会・第 101 回広島大学歯学会・日本歯科技工学会中国・四国支部第 12 回学術大会プログラムおよび講演抄録集：18 頁，2017.
- 5) 大川成剛，高 昇将，青柳裕仁，泉 健次：紫外線によって表面改質した PEEK の接着特性について，第 70 回日本歯科理工学会学術講演会 2017 年 10 月 14 日，日歯理工誌 36(5)：326 頁，2017.
- 6) 高 昇将，青柳裕仁，木村龍弥，大川成剛：SiC 繊維強化型コンポジットレジの機械的性質，第 70 回日本歯科理工学会学術講演会 2017 年 10 月 14 日，日歯理工誌 36(5)：320 頁，2017.

- 7) 青柳裕仁, 高 昇将, 木村龍弥, 大川成剛: SiC 繊維-アクリル複合体の機械的強度, 第 70 回日本歯科理工学会学術講演会 2017 年 10 月 14 日, 日歯理工誌 36(5): 321 頁, 2017.
- 8) 金谷桂子, 金谷 貢: 『華岡青洲先生及其外科』記載の「華岡青洲先生春林軒門人録」の期日は入門日である. 第 118 回日本医史学会総会・学術大会, 京都, 2017 年 6 月 11 日, 日医史誌 63(2):236 頁, 2017.
- 9) 金谷 貢, 金谷桂子: 華岡青洲の弟子・小田順亭と帆足萬里の弟子・小田魯庵が同一人物である証拠の発見. 第 118 回日本医史学会総会・学術大会, 京都, 2017 年 6 月 11 日, 日医史誌 63(2): 235 頁, 2017.
- 10) 大川成剛, 高 昇将, 金谷 貢, 泉 健次: カーバイドバーによる繊維強化 PEEK(polyetheretherketone) の切削特性. 第 69 回日本歯科理工学会学術講演会 2017 年 4 月 16 日, 日歯理工誌 36(2):131 頁, 2017.

【その他・特許出願・特許取得】

- 1) 泉 健次, 加藤寛子, 前田 竜, 河上貴宏, 山口 勇: 培養口腔粘膜作成に最適な魚コラーゲン製材のトポロジー開発. 国内特許取得 (出願人: 新潟大学, 多木化学株式会社), 特開 2017-147951 2017 年 8 月 31 日公開.

予防歯科学分野

【著 書】

- 1) 宮崎秀夫: 第 1 編 第 1 章 序論, 第 6 章 口臭の発生要因, 第 2 編 第 3 章 口臭の予防, 口腔保健・予防歯科学 (安井利一, 宮崎秀夫ほか編), 医歯薬出版, 東京, 2-9, 64-68, 148-151, 2017.
- 2) 小川祐司: 第 4 編 第 1 章 国際口腔保健, 口腔保健・予防歯科学 (安井利一, 宮崎秀夫ほか編), 医歯薬出版, 東京, 274-280, 2017.
- 3) 小川祐司, 宮崎秀夫: WHO が提唱する NCDs と歯周病の関連性から考える, 高齢者への歯周治療と口腔管理 (吉江弘正ほか監著), インターアクション, 東京, 48-51, 2018.
- 4) 小川祐司: 第 1 章 口腔保健 国際情勢, デンタルスタッフの口腔衛生学 (泉福英信ほか編), 医歯薬出版, 東京, 2-5, 2018.
- 5) 小川祐司: WHO の砂糖対策, 臨床歯科栄養学 (花田信弘ほか編), 口腔保健協会, 東京, 印刷中, 2018.

【論 文】

- 1) Kubota Y, Jareonpitak S, Narksawat K, Satitvipawee P, Durward CS: Status, knowledge, attitudes, and practices

- of 12-18-year old orphaned children pertaining to dental caries in a dental clinic by non-governmental organization at Phnom Penh, Cambodia. *Oral Health Care*, 2(2): 1-4, 2017.
- 2) Ito K, Takamatsu K, Nohno K, Sugano A, Funayama S, Katsura K, Kaneko N, Ogawa M, Meurman JH, Inoue M: Factors associated with mucosal dryness in multiple regions and skin: A web-based study in women. *J Obstet Gynaecol Res*, 43(5): 880-886, 2017.
- 3) Razanamihaja N, Makino Y, Ogawa H, Ikeda N, Miyazaki H: The assessment of status of tobacco smoking among urban primary schoolchildren in Madagascar. *Health Promot Int*, 32(2): 351-359, 2017.
- 4) Yoshihara A, Sugita N, Iwasaki M, Wang Y, Miyazaki H, Yoshie H, Nakamura K.: Relationship between renal function and periodontal disease in community-dwelling elderly women with different genotypes. *J Clin Periodontol*, 44(5): 484-489, 2017.
- 5) Hanioka T, Taniguchi N, Ojima M, Ogawa H: Integrating tobacco interventions into oral health programme - Pilot Implementation of the WHO Brief Tobacco Intervention Programme in Japan -. *Int J Oral Health*, 13: 32-40, 2017.
- 6) Ogawa H: Strategy for oral disease prevention and health promotion - WHO perspective -. *Int J Oral Health*, 13: 41-45, 2017.
- 7) Iwasaki M, Sato M, Yoshihara A, Miyazaki H. Malnutrition and oral disease in the elderly - is there any bidirectional relationship? *Curr Oral Health Rep*, 4(2): 70-78, 2017.
- 8) Nezu A, Kubota T, Maruyama S, Nagata M, Nohno K, Morozumi T, Yoshie H: Expression of neprilysin in periodontitis-affected gingival tissues. *Arch Oral Biol*, 79: 35-41, 2017.
- 9) Tada S, Ikebe K, Kamide K, Gondo Y, Inomata C, Takeshita H, Matsuda KI, Kitamura M, Murakami S, Kabayama M, Oguro R, Nakama C, Kawai T, Yamamoto K, Sugimoto K, Shintani A, Ishihara T, Arai Y, Masui Y, Takahashi R, Rakugi H, Maeda Y: Relationship between atherosclerosis and occlusal support of natural teeth with mediating effect of atheroprotective nutrients: From the SONIC study. *PLoS One*, 12(8): e0182563, 2017.
- 10) Fukai K, Ogawa H, Hescot P: Oral health for healthy longevity in an ageing society: maintaining momentum and moving forward. *Int Dent J*, 67(Suppl 2): 3-6, 2017.
- 11) Miyazaki H, Jones JA, Beltrán-Aguilar ED: Surveillance and monitoring of oral health in elderly people. *Int Dent J*, 67(Suppl 2): 34-41, 2017.